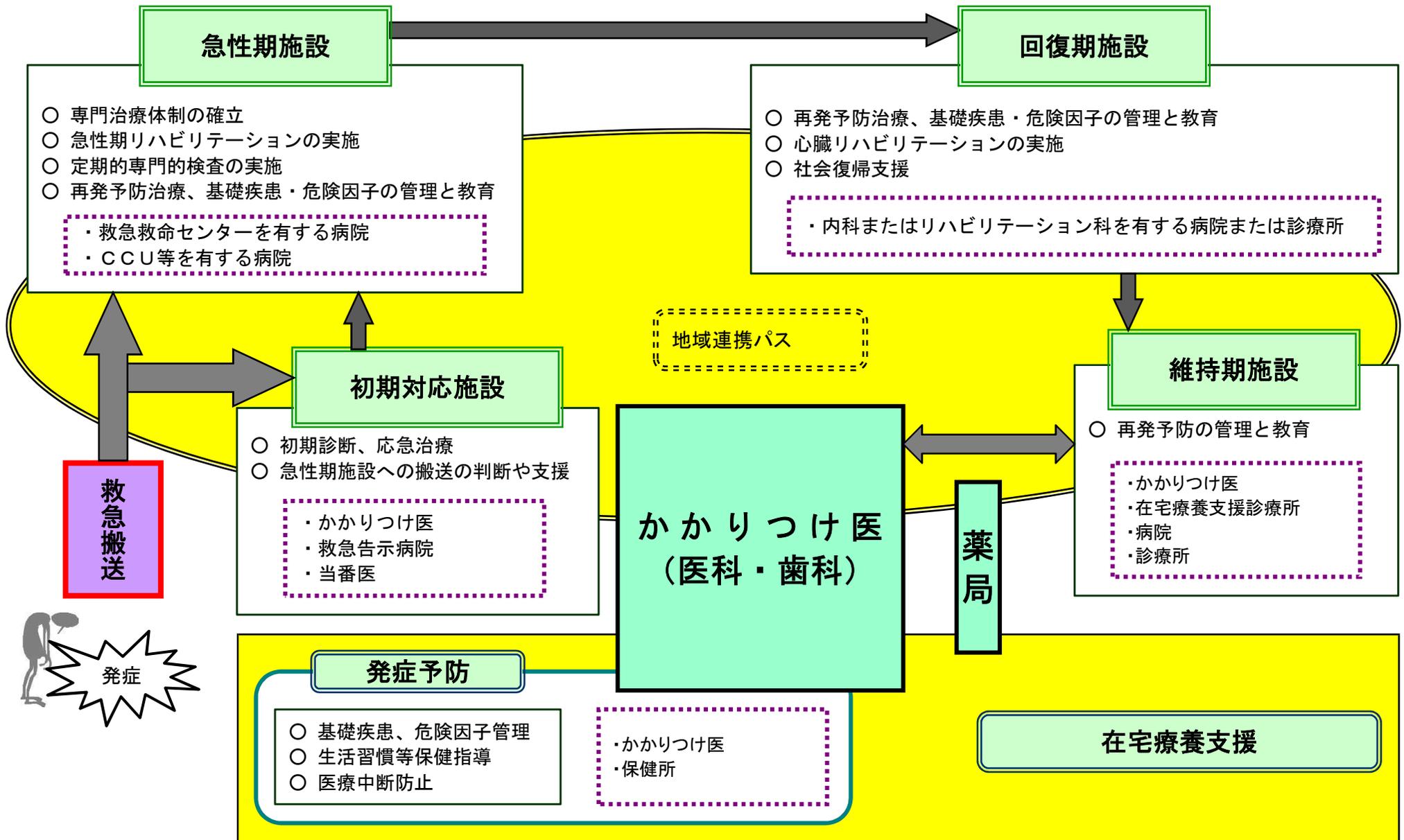


# 鹿児島保健医療圏(鹿児島市域)における心筋梗塞等の心血管疾患に係る医療連携体制



心筋梗塞等の心血管疾患に係る医療連携体制（ステージ別）

	初期対応施設	急性期施設	回復期施設	維持期施設 (かかりつけ医)
目標等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 初期診断、応急治療</li> <li>○ 急性期施設への搬送の判断や支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 専門治療体制の確立</li> <li>○ 急性期リハビリテーションの実施</li> <li>○ 定期的専門的検査の実施</li> <li>○ 再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理と教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理と教育</li> <li>○ 心臓リハビリテーションの実施</li> <li>○ 社会復帰支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 再発予防の管理と教育</li> </ul>
医療機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ かかりつけ医</li> <li>・ 救急告示病院</li> <li>・ 当番医</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 救命救急センターを有する医療施設</li> <li>・ 心臓病専用病室(CCU等)を有する医療施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内科又はリハビリテーション科を有する病院または診療所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ かかりつけ医</li> <li>・ 在宅療養支援診療所</li> <li>・ 病院</li> <li>・ 診療所</li> </ul>
求められる機能等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全身状態の把握、初期診断、応急治療</li> <li>・ 急性期医療施設(循環器救急病院)や搬送機関との連携の下、更なる搬送についての判断や支援を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冠動脈造影及び経皮的冠動脈形成術(PCI) (※)への24時間対応</li> <li>・ 専門的診療の24時間対応</li> <li>・ 電気的除細動、器械的補助循環装置、緊急ペーシングへの対応</li> <li>・ 急性期リハビリテーションの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理と教育</li> <li>・ 電気的除細動等緊急時の対応</li> <li>・ 運動療法、食事療法等の心臓リハビリテーションの実施</li> <li>・ 再発時における対応法の患者・家族への教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者状況を総合的に把握</li> <li>・ 再発予防、基礎疾患管理</li> <li>・ 再発を疑う症状には、急性期医療施設と連携して即応</li> <li>・ リハビリテーションや運動の指導、又は可能な施設との連携</li> <li>・ 介護関係者はじめ在宅生活を支える機関と密に連携</li> <li>・ 希望により訪問診療</li> </ul>
連携等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クリティカルパス等の活用による情報の共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治療開始までの時間短縮</li> <li>・ クリティカルパス等の活用による情報の共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クリティカルパス等の活用による情報の共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クリティカルパス等の活用による情報の共有</li> </ul>

※経皮的冠動脈形成術(PCI)・・・手または足の動脈からカテーテルを冠動脈の狭窄部まで進め、狭窄部を拡張する治療。

鹿児島保健医療圏（鹿児島市域）心筋梗塞等の心血管疾患に係る  
地域医療連携体制を担う施設基準

**初期対応施設**

- 全身状態の把握、初期診断、応急治療ができる。
- 急性期医療施設(循環器救急病院)や搬送機関との連携の下、更なる搬送についての判断や支援を行うことができる。

**急性期施設**

- 冠動脈造影及び経皮的冠動脈形成術（PCI）への24時間対応が可能である。
- 専門的診療の24時間対応が可能である。
- 電氣的除細動、器械的補助循環装置、緊急ペーシングへの対応が可能である。
- 急性期リハビリテーションの実施が可能である。

**回復期施設**

- 再発予防治療、基礎疾患・危険因子の管理と教育が実施できる。
- 電氣的除細動等緊急時の対応が可能である。
- 運動療法、食事療法等の心臓リハビリテーションの実施が可能である。
- 再発時における対応法の患者・家族への教育が実施できる。

**維持期施設（在宅かかりつけ医）**

- 患者状況を総合的に把握できる。
- 再発予防、基礎疾患管理が実施できる。
- 再発を疑う症状には、急性期医療施設と連携して即応できる。
- リハビリテーションや運動の指導、又は可能な施設との連携ができる。
- 介護関係者をはじめ、在宅生活を支える機関と密に連携ができる。
- 希望により訪問診療が実施できる。